

暖流

公益社団法人岡山青年会議所
Since 1951

2024 SLOGAN

ONE UNION

2024
Vol.1



公益社団法人岡山青年会議所
第74代理事長
大森 将平



岡山市長
大森 雅夫

SPECIAL TALK

大森 雅夫

岡山市長

×

大森 将平

公益社団法人岡山青年会議所 第74代理事長

CONTENT

- 理事長挨拶
- 特別対談
- 年間事業フレーム
- スタートアップアトツギ
- 2023年度事業・活動報告
- 2024年度スローガンについて

ONE UNION

2024年度の岡山青年会議所のスローガンは

「ONE UNION」

"ONE UNION" というスローガンは、強固な絆で結ばれたチームたることを強く意識し、自らが先頭に立ち、一人ひとりが持つ才能を認め合い、それらを結集させることでどんな困難な壁も共に乗り越え、目的を成し遂げられるという想いを込めて制定いたしました。このスローガンを胸に、私たちは圧倒的な結束力を発揮し一つのチームとして、人と人、まちと人の絆をさらに深め活動を展開してまいります。



homepage address

<https://www.okjc.org>



facebook



instagram



岡山JCではホームページでも情報を発信しております。事業や運動のご報告など随時更新しております。お気軽にホームページをご覧ください。

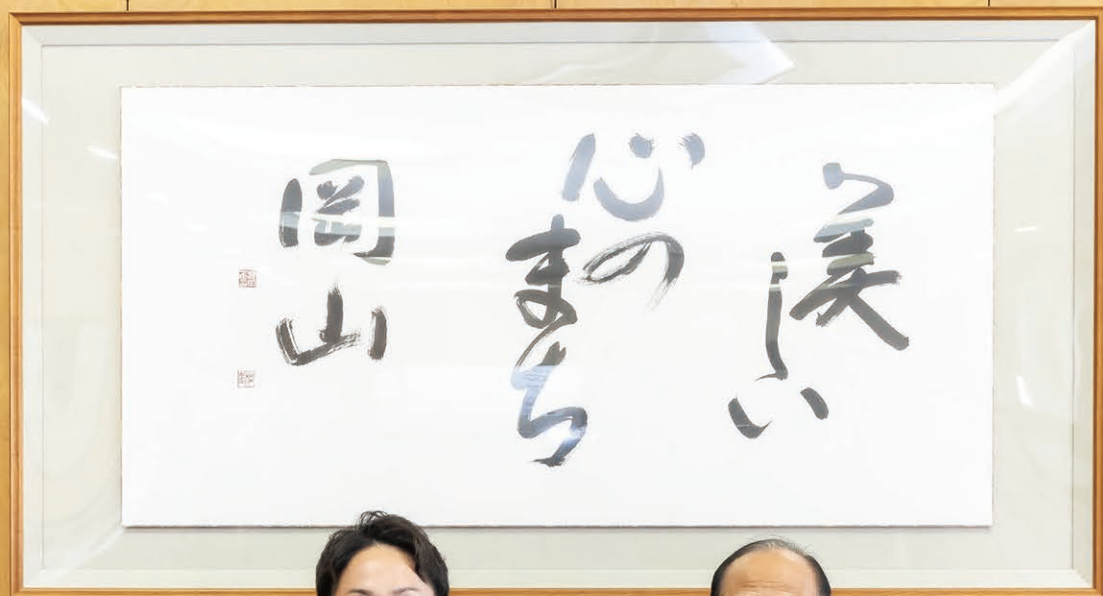
岡山青年会議所

検索



次号は令和6年4月発行予定です。

発行日 令和6年1月
発行 公益社団法人岡山青年会議所
〒700-0985 岡山市北区厚生町3丁目1番15 岡山商工会議所ビル6階
TEL 086-223-0938 FAX 086-225-0500 email info@jci-okayama.com
発行責任者 公益社団法人岡山青年会議所
ブランディング委員会
委員長：久保 和裕
大川 直人・片岡 大地・井上 玉丹穂・福永 涼人
高木 大地・高橋 政司



特別対談

2023年の事業を振り返り
これからのひとづくり・まちづくりを行っていく
岡山青年会議所に期待することとは

暖流発行にあたって

あけましておめでとうございます。

岡山青年会議所の理事長として、皆様に2024年の新年のご挨拶を申し上げる機会をいただき、心より感謝申し上げます。

岡山青年会議所は、70年以上の歴史を持ち、人類社会の発展や地域経済の再建に寄与してきた組織です。その精神は、戦後の復興期に確立され、今日に至るまで私たちの指針となっています。

新型コロナウイルス感染症の流行は、私たちの社会に大きな変化をもたらしました。

多くの困難を経験し、多くのことを失いましたが、私たちは、この時期を過去の価値を再評価し、新たな時代への転換点として捉えるべきです。コロナ禍を経て、私たちはより強く、より柔軟に、そしてより革新的になることが求められています。過去に培った経験と伝統を再確認し、それらを基に新しい時代に適應することが、私たちの重要な使命です。

岡山青年会議所として、私たちには、市民、地域社会、および他の団体との協力を通じて、郷土おかやまの中心的な役割を担う責任があります。

また、私たちは、一つのチームとして、共に力を合わせ、新しい岡山の未来を築いていく必要があります。

この新年にあたり、私たちは、圧倒的な結束力とリーダーシップで、

岡山青年会議所の新たな時代を切り開くことを誓います。

私たちの使命感と誇りを胸に、地域社会のために尽力してまいります。

皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

2024年が皆様にとって実り多き一年となることを願っております。



公益社団法人岡山青年会議所
第74代理事長

大森将平



大森将平
Shohei Omori

昭和60年生まれ。平成16年岡山学芸館高等学校 卒業、平成23年、大組鋼材株式会社設立。公益社団法人岡山青年会議所には平成28年に入会し、令和元年に岡山の未来創造委員会(理事委員長)、令和3年に総務室(常任理事)、日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会(運営専務)出向、令和4年に総務室(専務理事)、令和5年まちづくり室(副理事長)を歴任。



大森雅夫
Masao Omori

昭和29年2月、岡山市に生まれる。昭和52年、東京大学法学部卒業後、建設省に入省。昭和60年熊本県企画開発部企画課長、平成6年建設省大臣秘書官事務取扱、15年内閣府大臣官房会計課長兼内閣官房内閣参事官、20年内閣府政策統括官(防災担当)、24年国土交通省国土政策局長などの要職を歴任し、25年に退職。同年10月に岡山市長に就任し、現在3期目。座右の銘は「信なくば立たず」「為政清明」。



特別対談

2023年の事業を振り返り
これからのひとづくり・まちづくりを行っていく
岡山青年会議所に期待することとは

大森雅夫 岡山市長と、大森将平理事長が、2023年の事業や岡山市のまちづくりを振り返りながら、これからの事業や岡山青年会議所に期待することなど……、さまざまな意見を交わしました。

大森将平 2024年度岡山青年会議所で理事長を務めます大森です。本日はよろしくお願います。

2023年は岡山城のリニューアル以降、入館者数が過去最多を更新したり、岡山芸術創造劇場ハレノワが9月にグランドオープンしました。また今後は岡山市役所の新庁舎建設、岡山駅前広場路面電車乗り入れなど、市街地がどんどん栄えている印象があります。

岡山市街地の広い範囲で開発が行われていますが、人の動きや経済効果、そしてどういった連携を考えられているのか、お聞かせください。

大森雅夫 まず中心市街地が活性化するのは当然ですが、周辺地域の人も街中に来て楽しんでいただく。そういう街をつくらなければならぬ。

たとえば西大寺も観音院を中心に盛り上がっていますし、造山古墳や吉備津神社、備中高松城址公園もずいぶん良くなっています。さまざまな拠点整備がなされ、それぞれが輝いていくことも重要です。

確かに岡山市が変わったことによって、経済が動き出している。これは「民」の力によるところが大きいですが、我々としても、投資を誘発している、誘発させるためにやっている部分もあって……たとえば旧県庁通りハレまち通りも、少し経って街の雰囲気が変わってききました。

大森将平 そうですね。通りのベンチに座っている方も見かけますし、ハレまち通りができたことによって、人の流れが変わってきた印象があります。

大森雅夫 こうしたまちづくりというのは時間

をかけていただいたのですが試合後、街に出てみると皆がハイタッチをしている。本当に岡山も良くなったと思えましたね。

そういう雰囲気大事にしたいですね、そのために岡山市としてサポートできることはしていただくのは大賛成だし、それぞれ関わり方ができると思います。

大森将平 またスポーツで言えば部活動の地域移行の問題もあります。私の友人に元高校球児がいるのですが、無償で教えに行ったりしています。

本日にそのスポーツが好きで、時間があれば教えたいという人は、いると思うので、今後そういった仕組みをつくる事業ができればと思っております。

大森雅夫 いいですね。ポイントは恒常的に供給できるかどうかですね。中学の先生が部活を担当するのは、彼らの働き方にも影響が出てくるので改善はしていかねばならない。一つ知恵を出していかなければならないではないでしょうか。

大森将平 ありがとうございます。最後に岡山青年会議所に求めることや、事業についてのご意見があればお伺いしたいと思います。

大森雅夫 既存の枠組みではできないのではないかと、いろいろな案件があると思うのですが、ぶつかって自分で枠を作り直して、やっぱりトライアンドエラーが重要なのではないでしょうか。

岡山青年会議所の皆さんは、ずっと実働で仕事をされている方たちなので、その枠組みを変えていただく、力強く対応していただければと思います。

大森将平 わかりました！本日はありがとうございます。

いですかね。
岡山の未来を担う若手経営者の支援や、岡山のスポーツシーンについて

大森将平 また岡山市はスタートアップの支援に力を入れているという印象があります。

岡山経済はもともと、岡山青年会議所にもかなり影響があることなので、ビジネスコンテストであったり、経済の勉強であったり、我々も絡んでいけたらと思っています。

大森雅夫 それは、もちろんんウエルカムですよ。岡山大学でも起業部というものがあるし、中国銀行でもそういった取り組みがある。さらに岡山青年会議所が動いてくれるというのは、皆さん大賛成なのではないですかね。

大森将平 ありがとうございます。

また岡山でもプロスポーツが盛んになってきていますが、私たちが子どもたちに様々なスポーツを体験してもらえる事業を実施しています。その背景には、スポーツに興味を持ってもらうだけではなく、子ども向けのスクールにも広げて、選手のセカンドキャリアに繋げることができたらと考えております。

大森市長のスポーツに対するお考えをお聞かせいただければと思います。

大森雅夫 私が小さいころは野球を見ようとして、近くには阪神や広島しかいない。岡山にはプロスポーツというものが無かったですね。

その後、市長として岡山に帰ってきて、ファジアーノ岡山や岡山シーガルズが活躍している。そして在任中にはトナリファーム岡山や岡山リベッツもできた。どの競技も行かせていただいているのが、市民・県民の皆さんが懸命に応援されている。たとえばファジアーノがブレオフで戦った松本山雅との一戦。当時パブリックビューイングで観

大森雅夫 何かやってみたいという事業があったら、具体的に動いてもらえばいいのではないのでしょうか。

また岡山城に関して言えば文化財ではないというところを逆手にとって、懇親会を開けるようにしている。文化財では設置することが難しいエアコンやエレベーターを導入することで利用しやすくなっています。

ハレまち通りは当初は「車線化」することで渋滞の心配もあったのですが、今はそんなこともないですね。だから岡山青年会議所としても、まずは動いてみるというのが、良いのではないのでしょうか。

大森将平 岡山青年会議所が岡山城やハレまち通りでイベントをしているのを見て、他の企業や団体の皆さんも自発的に使いたくなると思いますので、今後、そういった場所を活用した事業ができればと考えています。

大森将平 旭川の桃ポートも岡山青年会議所でしたよね。ああいった事業のように、若者らしく思い切ってやってみるということが重要なのではない



うらじや委員会
委員長 杉岡 裕
8月中旬予定 第29回うらじや



地域の結束力強化委員会
委員長 木村 勝也
4月予定 春のユナイテッドフェスティバル2024(案)
9月予定 岡山玩具フェス2024(案)



チームシップ推進委員会
委員長 瀧崎 純
9月16日予定 おかやまキッズスポーツフェスタ2024(案)
8月予定 キッズラーニング(案)



結束力あるまちづくり委員会
委員長 五十嵐 尚輝
4月予定 ハイ部リッドく学校と地域の連携(案)
4月予定 おかやまの未来「首都岡山」の実現へ(案)
10月予定 Sky city OKAYAMAく瀬戸内と未来をつなぐソラクル(案)



会員研修委員会
副理事長兼委員長 本多 高明
6月 前期親睦事業
12月 後期親睦事業

公益社団法人 岡山青年会議所 2024 年間事業フレーム

委員会・委員長紹介 事業内容



総務委員会
委員長 藤原 由季子
組織の円滑な運営
理事会・執行部会議等の設営



メンバーシップ向上委員会
委員長 中西 大輔
会員拡大活動
会員向けモチベーションアップセミナー予定



ブランディング委員会
委員長 久保 和裕
1月16日 特別会員・現役会員合同新年賀詞交歓会
広報誌「暖流」の発行及びホームページの更新



渉外委員会
委員長 一垣 幸広
1月20日 京都会議・LOMナイト
10月予定 第50回津山青年会議所・岡山青年会議所交歓会



例会委員会
委員長 滝波 深介
9月18日予定 特別会員・現役会員合同例会及び懇親会
10月9日予定 市民公開例会



STAR ATOT TUP SUGI

スタート アップ アトツギ

岡山青年会議所に所属する「スタートアップ/アトツギ」メンバーをご紹介します。新しいサービスや取り組み、技術革新を生み出す経営者、起業家に社会課題を解決する為の取り組みや、事業への想いをうかがいました。



社会課題を解決する御社の取り組み
宗教や個人の価値観による食文化が現存しています。訪日外国人や移民が増える中、訪日ベジタリアン・ヴィーガンも多く存在しています。まさに今の子ども達にとって、この食文化を理解する必要があります。この事業を通じて、ベジタリアンやヴィーガンアレルギーがある人でもみんな同じものを食べることで「孤独」を無くす世の中を作っていきます。

現在の事業に至るまでの経緯
元々野菜作りをしていましたが、野菜には賞味期限があることや、肥料・種付け等多くの作業コストが発生してしまいうことに苦勞してきました。そんな時に野菜を使った6次化産業化に目を付け、当時は野菜の色をお菓子の彩に活用できないかと試行錯誤していました。ある時お菓子を提供していた現場でアレルギーの人は別のお菓子を食えないといけない現状を知りました。卵や乳製品を使うお菓子が多く、誰かが我慢しないといけない状況を変え、アレルギーがある人でも皆と同じように食べることが出来るような世界観を作りたいと思い、今の事業に至りました。



otoma
allergen-free sweets otoma

株式会社otoma
〒701-0151 岡山県岡山市北区平野998-7
TEL.080-6333-5126

【事業内容】
アレルギー対応の菓子製造・販売
会社設立年月日/2024年1月1日

株式会社otoma
代表取締役 梶岡 洋介
1992年9月11日生

今後の目標
アレルギー対応お菓子業界で一番になりたいと考えています。
アレルギーの食文化を変えることから始まり、最終的には、お菓子を介して宗教や文化も超えて交流が産まれる世界観を作っていきます。

スタートアップ/アトツギへ一言
世界を視野に入れて、世界を変えるような事業と一緒にしませんか。
業界や業種が違っても、世界を目指して切磋琢磨し、挑戦ができる同志がいると心強いです笑

この事業にかける想い
市場規模：訪日ベジタリアン・ヴィーガン450、600億円と言われています。
競合他社との違いは、商品の供給量と、模倣困難な自社オリジナルレシピにあると思います。アレルギー対応の品目：卵・乳製品・小麦をこの3つを使っていない点は参入障壁になっています。食感やうま味などを出す自社独自のオリジナルレシピが弊社の強みです。

この事業にかける想い
祖父の代から続く化学薬品の卸小売業、そして害虫駆除事業という既存ビジネスは残しつつ、現在まで

社会課題を解決する御社の取り組み
2017年より開始した農業事業の二環として、本社がある中原エリアで収穫される青ネギの販売を開始しました。ここで日々大量に廃棄される農作物に、石油由来の樹脂を混合させ、世界で初めて青ネギ由来のバイオマスプラスチックの制作に成功しました。化学薬品会社の経験と知恵を活用し、「食べるから使う」という概念へ転換することで社会課題となる食品ロス問題、循環型社会への構築に役を担う活動に取り組んでおります。

岡山薬品工業
Okayama chemicals Industries
SINCE 1947

岡山薬品工業株式会社
〒701-2155 岡山県岡山市北区中原551
TEL.086-275-0666

【事業内容】
試業・工業薬品・理化学機器 環境衛生事業・農業事業
会社設立年月日/1947年12月2日

現在の事業に至るまでの経緯
1947年に私の祖父が戦後動乱期に試験薬品の卸小売業を現在の岡山市内で開始したことが事業の始まりです。現在は、岡山県下の官公庁、医療機関、民間企業へ試験薬品・工業薬品・理化学機器を販売しております。2010年に5代目として私が代表に就任して以降は、害虫駆除事業の拡大、農業事業への参入を図り、現在に至ります。

岡山薬品工業株式会社
代表取締役 諏訪 智彦
1984年7月29日生



今後の目標
永続的に地域に必要とされる100年企業を目標として、「岡山を代表する薬品会社」を目指してまいります。

スタートアップ/アトツギへ一言
先代からの事業を継承し、新たな物事に挑戦し改革する際は、周囲からの圧力や批判が生じる場合が往々にしてあります。これに負けない胆力は勿論、確固たる目標を定め、自分の仲間をいかに見極める力を養っておくことが、「アトツギ」としての会社運営を大きく左右すると思います。

▶ 4~10 米米ファーム2023
まちづくり室 輝く人財創出委員会



▶ 10/11 市民公開例会
交流室 例会委員会



▶ 10/28 FACE to FES
地域連携室 地域連携強化委員会



▶ 11/11 未来シティOKAYAMA2023
まちづくり室 輝くまち岡山創出委員会



▶ 12/20 2023年度 最優秀委員会
財政規則審査室 財政規則審査委員会



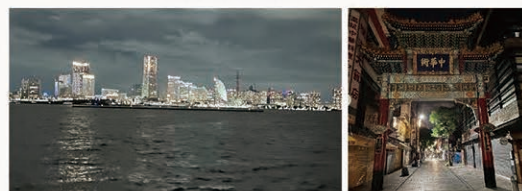
▶ 12/20 クリスマス例会
ひとづくり室 会員研修委員会



▶ 5~7 シゴトカレッジ2023
地域連携室 地域連携強化委員会



▶ 7/21~23 サマーコンファレンス2023
交流室 渉外委員会



▶ 8/19・20 第28回 うらじゃ
地域連携室 うらじゃ委員会



▶ 9/3 おかやまキッズスポーツフェスタ
まちづくり室 輝くまち岡山創出委員会



▶ 9/12 台南JC・尼崎JC・岡山JC交流会in台南
交流室 渉外委員会



▶ 10/6~8 全国大会
交流室 渉外委員会



2023 ACTIVITY REPORT

2023年度 活動報告

2023年は「キラキラと輝く」時間でありましたでしょうか。ひとよし、地域よし、組織よし。私たちは「三方よし」の精神をもって明るく豊かな社会を目指して活動し、結果として好循環を生み出しました。この成果は私たちがまちの中核となり、活動によって輝く「まち」が築かれ、キラキラと光り輝く存在になることを示しています。今後も愛される人、地域、組織を目指し、会員の皆様の輝かしい未来に貢献するために、岡山青年会議所は引き続き切磋琢磨しながら行動を起こしていきたく思います。この一年間のご支援、ご協力に心から感謝を申し上げますとともに、2023年度が輝かしい一年であったことを誇りに思います。

▶ 5/10 企画例会
交流室 例会委員会



▶ 5/21 晴れの国OKAYAMA防災パーク2023
まちづくり室 輝くまち岡山創出委員会



▶ 6/10 親睦事業
ひとづくり室 会員研修委員会



▶ 6/15 第49回 大阪青年会議所
岡山青年会議所交歓会
交流室 渉外委員会



▶ 1/13 新年賀詞交歓会
交流室 渉外委員会



▶ 1/20~22 京都会議
交流室 渉外委員会



▶ 2/7 歴代理事長会議
総務室 総務・広報戦略委員会



▶ 2/14 動物たちと花フェス
まちづくり室合同

